

なきごえ



1970

12

大阪市
天王寺動物園協会

“飼育の1年を省りみて” (座談会)

出席者

中川係長、米田、樽本、深井、辰野、中尾、大野、東、三浦、葭谷、正木、鈴木、山田、農本、林
飼育の1年を省りみてという話題で、座談的に話し合っていたと思います。話し合をスムーズに進めて行くために次の四項目に分けて見ました。

動物の飼育管理、飼料、病気、動物舎

① 林：先づ動物の飼育管理について。

本年は万博を記念して、各国の御厚意により8種29点の動物が入園し、なかでも東南アジアに初めてというキーウイが、勿論日本で最初というだけに、飼育管理に大変苦労が多かったと思います。

中川：7月2日、伊丹空港に到着したときは、牡が倒れていてシマツタという事が第一印象で園内に到着してからもちなおしたのですが、ニュージーランドでは7℃~13℃、日本では24℃という温度差や輸送箱の通風が悪く「アワヤ」と云う事態になったのだと思います。

林：担当者として、キーウイに対する苦心は？

磯田：キーウイに関しては、上司の方が参考資料を前もって集めて下さったので、指示通りにやりました。



(キーウイ)

性格としては、キジよりも感情が豊かで、人間との間に意志の

疎通ができやすいように思われます。

米田：夜間の動作は？

磯田：巣から出てくるのは、早いときは午後6時、普通は7時30分~8時頃で、月の出ている夜に鳴くようです。鳴くのは週期的であるのか、めずを求めて鳴くのかも知れない。

米田：歩き方は？

中川：おすは、犬が小便をするように極端に片足をあげるようです。

中川：どんな鳴き方ですか？

磯田：はじめは「ノド」が詰まったようにキイキイとなき、だんだんとキーイ、キーイとオクターブを上げて、最後には絶叫する様に、キーと鳴きます。

中川：食べた餌は？

磯田：小さいミミズより、大きい位のものを好みます。他にはドジョウ、ブドー虫、パンなどをたべます。

樽本：おすとめすが仲が悪いということ？

磯田：精神的に不安があったときに、いがみあいをするようで、仲のよいときは、1匹のドジョウを2羽で追ったりしてとても可愛いです。

辰野：舌はどんな形をしていますか？

磯田：舌は1cm位で短かく、形は三角形のようです。

林：夏の舎内の温度はどの位でしたか？

磯田：動物舎の温度は、夏はクーラーを使用して21~22℃位が適温で、現在では15℃位です。それから通風と換気に注意を払いました。入園当初は、すこしの物音にも驚き巢に入りましたが、今では騒音になれてきました。

中川：キーウイの主食は、なんとといってもミミズですが今迄にどれ位のミミズの寄付がありましたか？

深井：たくさんありました。持参したのは120件位で郵送は70件位です。

林：パラワンリスは何かですか？

磯田：あまり人に慣れず、大分寒がりです。

中川：パラワンヤマアラシは、夜行性ですが、採食はどうですか？

鈴木：インドヤマアラシより、にんじんを好食します。インドヤマアラシは、昼間よく餌をたべます。習慣的になったものと思います。パラワンヤマアラシは、昼間はえさをたべず、夕方頃より、ぼつぼつ食べはじめます。

林：チーターは？

辰野：チーターは猫科では、飼育の困難な動物です。

正木：こんどのチーターは、憶病でえさは馬肉を与えています。



(チーター)

中川：チーターには、広い運動場が必要です。

林：仔象の飼育は？

三浦：入園当初、下痢をして弱ってきたので苦労をしました。ミルクや気候などの影響があったこと、思っています。

中川：仔象のきたのは、5月3日でしたね。

三浦：そうです。でも今は反抗期で、人に向かっていく傾向があります。

中川：人間では幼稚園か小学生位の、いたづらざかりですね。当初から哺乳ビンで飲んだのはよかったね。

三浦：そうですね。初めは「ヤカン」でやったがうまくいかなくて、すぐ哺乳ビンに替えました。ミルク1kg(4回)、リンゴ、パンなどを食べるようになりました。



(仔象と市長さん)

入園当初は外に出ることが多く、よくなきました

夏は、よく水浴をしました。

中川：象と云えば、万博に8月1日、16頭がタイのナショナルデーに参加するためにやってきました。8月17日、午前2時頃日本でははじめて象の赤ちゃんが生まれましたが、哺乳は3~5秒位で、授乳時間が短いようです。とくに象は母性愛が強く、ナショナルデーのショーの後で、親象が仔象をとりまいていました。生後3日後には、ショーに出るために8キロの道を歩いていきました。タイに帰るときは、400キロの道を歩いたそうです。

中川：万博を記念して8種29点の動物の寄贈を受け、これらの国の人々の愛情を送ってくれたのだから、大切に飼育していきたいと思っています。

② 飼料について

林：動物の飼料として、4月から給与しているヘイキューブ(アルファアルファと云う牧草を乾燥し、鶏卵大にかためたもので、青草の代用に最近広く使用されています。)の採食状態は？

樽本：牛用にアメリカから輸入されているもので、キリン、シカが好食しています。キリンには、前日から水をかけて給与しています。カモシカ類には、ヘイキューブと青草を併用していますが、ヘイキューブの方がよく採食されています。青草は塵埃排気ガス、農薬などが考えられ、動物のためにもヘイキューブの方がよいように考えられます。

中川：都市の動物園としては、新鮮食料品を入れることは、だんだんむずかしくなってきました。

大野：園内に自然の木の実や、果実などを植えてもらいたいです。

中川：今後は出来るだけそういった、木の実や果実などを園内に植え、動物が食べない時とか、病気の時などにいつでも利用出来る様にしたいものです。そして、ふだんの飼料としては、栄養価の高いペレットを基本にしていくつもりです。

大野：動物のふれあいなどで、リンゴ、バナナなど、自然物を与えた方がよいようで、調教するときは、ペレットなどでは動物との親和がとれないような気がします。

中川：ペリカンなどは、上野ではドジョウ、当園ではフナを与えていますが、これらエサの習慣だけでなく、色々と考えて与えるべきです。

林：万博の影響で、諸物価が値上りしましたが、飼料費も相当影響を受けたと思いますが？

樽本：昨年に比べ、ひどいもので22%、平均12%の値上りですので、本年はかなり苦しいやりくりになっています。

中川：来年度の予算要求は、2,500万円です。

③ 病気

林：動物の病気について。

米田：事故による死亡が、一番ウエイトをしています。ことに最近では死亡率が低くなり、生産率がよくなっています。

今年はいタチ、野犬の害が目立ちましたが、入園者のいたずらもありました。

大野：事故による死亡は担当者だけでなく、園全体で注意してもらいたいものです。

米田：看板等に掲示して防止するなり「なきごえ」を通じてモラルについて考えてもらいたい。

大野：餌を与えてはならない動物には、しっかりと注意書をしておくべきだ。

米田：病死した貴重な動物や、原因不明の場合は府大に依頼して原因の探求に努めています。

④ 動物舎

林：新設のプレリードッグ、キーウイ舎の改造は、どんな所に注意を払って設計されていますか？

中川：キーウイ舎は、冷房、換気、通風、植栽等を考え夜行性の動物ですから、昼間展示出来るように設計しました。



(バーバリーシブ)

プレリードッグ舎は、屋外に飼育するのが初めてで、他の園を参考にして作りました。今年1月1日から1,800万円をかけて、は虫類舎を完成させて人気を博しましたが、今年で動物舎は殆んど完成しました。

中尾：バーバリー舎は、がけを生かしたい動物舎だと思います。

大野：これで全園放養式になってよいと思うのですが、反面マイナス面もあり、放養式の場合入園者からいたずらされたり、餌を投げこまれますね。

中川：かもしか園でも、よく入園者が物をおとしますね。葭谷：多いですね。最初から柵を作ってあげればよかったと思います。

中川：入園者のマナーは、だんだん昔にくらべて良くなっていると思いますが、まだまだの感がありますね。

林：長時間有難うございました。

園長：このように動物飼育は、仲々厄介で、野生動物の健康な姿を入園者にお見せすることが、大きな動物園としての役割であり、だから、関係者は昼夜の別なく観察を続けています。

本欄は収容動物の一、二の動物に就いてでありませんが、動物の種類によって様々であり、現在318種2310点という大世帯だけに、飼育係に課せられた日々の仕事は仲々苦労が多いことが、分っていただけだと思います。

なきごえ12月号もくじ

飼育の1年を省りみて (座談会)	2・3
動物園グラフ	4・5
野生動物の保護とパンダ	6
動物園ニュース	7

表紙の写真説明

“マゼランガン”

南アメリカのアルゼンチンや、チリーに分布しています。よく仲のよい鳥の代表としてオシドリがあげられますが、マゼランガンも大変夫婦仲がむつまじく、いつもよりそっています。

動物園グラフ

“バクの赤ちゃん誕生”

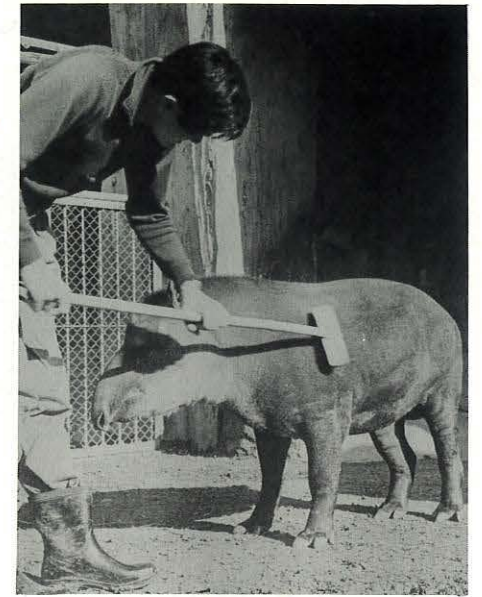
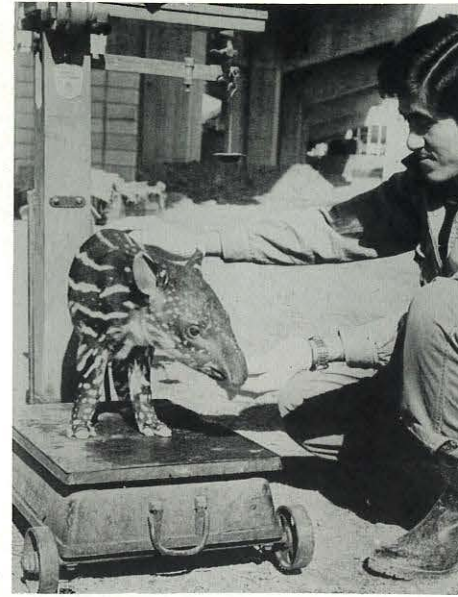
11月17日アメリカバクの赤ちゃんが生まれました。当園では、はじめての赤ちゃんです。母親は、初産のためか、うまくお乳を飲ませませんので、人工哺育することにしました。



↑
きれいなしまもようの赤ちゃんで、長い鼻をちょっと横にして、上手にお乳を飲んでいきます。

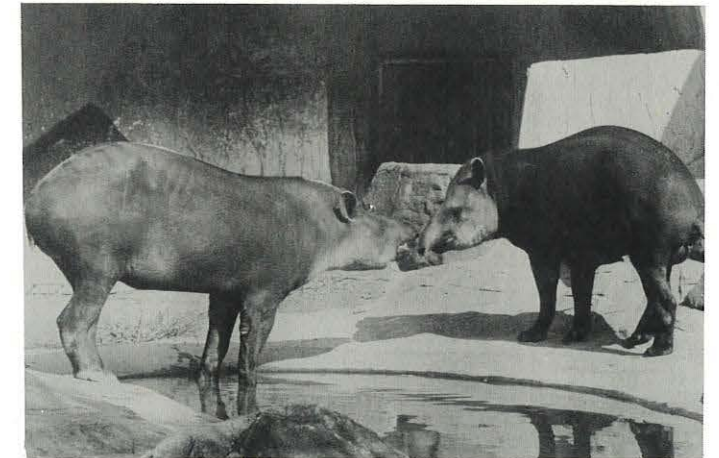


体重を計ってもらっています。→
生後3日目で、9kgもあり、その後もどんどん重くなっています。



↑体の手入れ
短かい毛をしています、しっくい洗いでゴシゴシこすってやると、大変気持ちよさそうです。

→
両親
長い間、おす1匹でしたが、昨年お嫁さんしてもらい、仲むつまじいところを見せていました。



11月の動物園日記

- シマウマが流産してしまいました。体長約40cmになっていました。
- 60cmくらいのボアと果物を食べるオオコオモリの寄贈がありました。
- “日本鶏”の展示会がありました。珍しい日本在来のニワトリの数々が多数展示され子供たちや一般の入園者にも人気を博しました。
- 児童動物画の入選者の発表会が行なわれました。
- ブラックバックが1頭生まれました。
- トラの交尾を確認しました。うまくいくと2月初旬に出産することになります。
- 今年も渡りの途中で落ちたオオミズナギドリ保護がボチボチとどけられてきました。
- インドヤマアラシのめすが急性肺炎で死にました。妊娠中のものでおいしいことをしました。
- マカロニペンギンが羽根がわりをしています。
- 開園以来日本最初の南米産ばくのめすの赤ちゃんが誕生しました。親がうまく授乳しないので、人工哺育することにしました。
- ヨーロッパオオカミが1頭死亡しました。昨夜まで元気で餌を食べていたのに朝には死んでいました。胃が破れていました。
- 交換動物のカワウソ2頭が入園しました。“なきごえ”の編集会議“今年1年をふりかえって”の座談会を行ないました。
- ライオンのめすは、出産が近づきましたので寝室に収容して
- 今年最後の22日23日の連休は、割合暖かい天気恵まれて入園者数5万人以上という昭和40年以来の大変な人出で園内は賑わいました。また、動物園まつり(10月25日～11月23日)の行事が無事終了しました。

野生動物の保護とパンダ



(オオパンダ)

野生生物保護基金のシンボルマークとなっているオオパンダは、中国奥地の高山にだけ住んでいる世界でも最も珍しい動物の1つです。和名ではしろくろぐまとも云います。よくデパートのおもちゃ売場のぬいぐるみ動物で、目と耳のまわりと四肢と肩までが黒く他は白のくまに似た動物を見たことがあると思います。このようにこの動物は白と黒の強いコントラストの色調を持ち、野生においても、飼育下においても稀少な動物です。分類上では、しろくろぐま科で、1科1属1種です。レッサーパンダは、ヒマラヤから中国西部の高山に住むもので、あらいぐま科に属しますが、体は栗赤色で四肢と頭は短かく、耳は三角形の愛らしい顔つきです。尾はオオパンダは短いですがレッサーパンダはあらいぐまの様に尾が長く輪状の縞があります。主食は竹葉、たけのこなどを食べ、オオパンダも主食は竹で、食べる時は前足の裏に指球があり、これによってうまく両手で笹をはさんで食べます。現在の動物園では、北京、ロンドン、モスクワの動物園におり、北京動物園では1963年に赤ちゃんが生まれました。性的成熟は4~10才の間で、年をとるにつれて気むずかしく、交尾期に雄はときどき吠えます。一対か一頭で暮らし、かくれがにひそみあまり人目につかないため、オオパンダの自然における生活はあまり知られていません。一時は絶滅したと思われました。



(レッサーパンダ)

原産国の中国では、保護対策をとって種の維持に努めています。この様に文化の進んだ国々では、自然保護対策をとって、種の滅亡を防ぐよう努力しています。我国も特別天然記念物として指定したタンチョウ、トキ、ニホンカモシカ、コウノトリなどがあり捕獲を禁止し、保護に努めています。最近のテレビでの動物映画でよく見られるように米国やソ連では、野生動物の保護のため適当地域に集団移動させたり、野生動物保護地域を指定するなど大規模な保護対策をとっており、日本ではとても考えられないことややはり経済的な問題があります。又、野生動物の宝庫のアフリカの原住民は、まだまだ狩猟をして生計をたてており、保護対策も、色々と問題点が残っています。それ故に、各国の動物関係者や、動物に興味のある有志などによって、野生生物保護基金団体を作り、世界の滅びゆく動物を少しでもくいとめよ

世界中のほろびそうな野生動物たちを救うために保護基金を募集しています。皆様の御協力を御願ひ致します

野生生物保護基金日本委員会

WFJC

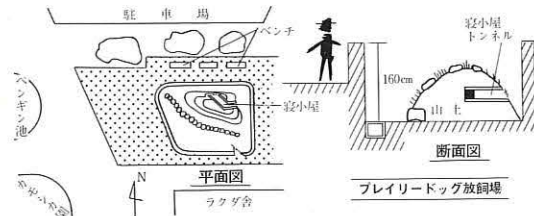
WILDLIFE FUND JAPAN COMMITTEE



うと、世界名地の野生動物の保護対策に力を入れています。当園も“動物園まつり”の間中は園内に募金箱をもうけて少しでも協力しようと運動しています。(深井 和美)

☆プレイリードッグの放飼場完成

この夏アメリカから贈られてきたプレイリードッグの新しい放飼場を建設していましたが、先頃完成しました。場所は北園の東側、ラクダ舎の横です。プレイリードッグは土の中に穴を掘って生活するおもしろい習性があります。この習生をよく観察できるようにしました。



☆動物の人気投票で、ぞうが一位になりました。



* 秋の動物園まつりの行事として10月25日から11月10日までの17日間に入園した子供たちによる動物の人気投票を催しましたところ、応募数10,086票もありました。1番人気のあったのは“ぞう”で投票得数は1824票もありました。(順位得票数は表のとおりです)なお、11月15日2時より、北園野外ステージで当園の人気者チンパンジーのようちゃん(4才)による公開抽せんをおこない次の方が当選ときます。11月22日午後2時より動物園事務所にて受賞式を行いました。

当選者氏名

- *特賞 (おまけのくまに発行の動物えほん6冊1セット) 城東区北中浜町3丁目2 小西 清隆 4才
- *入賞 2冊1組
 - 東住吉区桑津町4-28 岩倉 薫 4才
 - 橋本市富浦谷75 秋田 智子 4才
 - 大淀区長柄東通2-3 一宮 義幸 4才
 - 東住吉区加美神町4-132 小杉 神人 6才
 - 堺市宮山台4-3、7-303 辻本 かおる 8才
 - 東区森宮東ノ町405 平田 和久 4才
 - 西成区橋通2-7 秋田 吉夫 8才
 - 堺市若松台2丁目3、3-1-103 石田 委久子 5才
 - 豊中市新千里北町2丁目13-7-307 しみづなおき 4才
 - 羽曳野市高鷲6-7-4 中戸 秀明 4才

順位	動物名	得票数	順位	動物名	得票数
1	ゾウ	1824	6	ペンギン	359
2	キリン	1789	7	あしか	296
3	チンパンジー	1254	8	うさぎ	248
4	ライオン	751	9	へび	199
5	トラ	706	10	しか	177

以下、かば169、くま167、チーター124、リス113、うま89、さい、ひょう、はくちょう、いんこ、カンガルー、くじゃく、わに、やまねこ、ペリカン、文鳥、キーウイ、プレイリードッグ ※無効 987、総得票 10086票でした。

☆“ミミズを下さい”と 関西自然科学研究会に呼びかけ!!

去る7月以来、キーウイの“ミミズを下さい”と呼びかけたところ、府下は勿論、遠く九州、四国、中国、中部地方などから毎日幼稚園児を始め、小中学生、主婦の方々や、在日ニュージーランドのご家族の方々からも、たくさん贈って戴き、動物園の係員は毎日、感激しながら贈物を戴いています。しかし、寒くなるにつれてだんだん“ミミズ”が少なくなってきましたので、関西自然科学研究会のご協力を得て、日頃から生き物を愛する会員の方々に“ミミズを下さい”と書いたパンフレットを送り、ご協力をお願いしました。

☆キーウイのために虫を養殖中!!

各方面の方々から、大変なご援助をいただいたキーウイのエサの「ミミズ」にかわるエサをと、動物園では「ハチミツガ」と「コナダラメイガ」の養殖を始めました。これらの幼虫をエサとして与える訳で、九州大学農学部生物防除研究室微生物部門と、京大農学部農薬研究施設の方々から、成虫を分譲していただいて、室温30℃の高温室でたぐいまる養殖中です。1カ月も経つと、続々、これらの幼虫が誕生し、厚意あふれるみなさん方のご行為に感謝しつつ、キーウイも好食するものと期待しています。

☆正月の催しもの 「新春 いのしし展」

期間 昭46.1.1~1.15
場所 北園冷房ペンギン舎
主催 大阪市天王寺動物園
協賛 大阪市天王寺動物園協会

来年はいのししの年です。世界19ヶ国 160点のいのししと豚のおもちゃ、その他珍品ピルサ(セレブス産いのしし)の標本も公開、科学・美術・文芸・民俗・考古学上から見たいのししのことなら何でも一目でわかるよう解説しています。

天王寺動物園入園ご案内

☆開園時間及休園
3月~10月 午前9時~午後5時
11月~12月 午前9時~午後4時30分
◆閉園30分前で入園券の発売を終ります。
◆12月30・31日のほかは年中無休です。

☆入園料
普通 大人(13才以上) 100円
小人(5才~12才) 20円
団体 30人以上 大人 90円 小人 18円
50人以上 大人 80円 小人 16円
100人以上 大人 70円 小人 14円

◇中学生は小人料金扱い
◇5才未満は無料(但し保護者付添のこと)
なお、大阪市内の小学校、幼稚園の団体無料取扱は6.7.8.9.12.1.2月の7カ月で、無料扱を希望の学校は当園備付の減免申請書に所要事項を記入の上、入園希望日の7日以前に申告し、許可書をうけ、入園当日、許可書を提出のこと。なお団体無料扱い期間中の下見の取扱いは有料です。

☆駐車場使用料
バス 1台2時間までごとに1回 200円
乗用車 1台 1回 100円

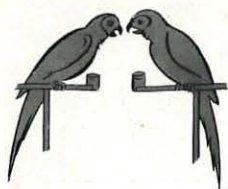
☆交通
市バス 動物園前下車(南門正面)
地下鉄 御堂筋線動物園前下車徒歩3分
堺筋線 恵美須町下車徒歩5分
国鉄 天王寺駅下車公園内徒歩10分
近鉄 阿倍野橋駅下車
南海 恵美須町駅下車徒歩5分

動物園協会よりのお知らせ
○ご入園の皆様のご便宜を計るため下記業務を経営しておりますので、せいぜいご利用下さい。

区分	数量	利用料
手荷物預り	1コ	20円
うば車貸出	1台	50円(保証料 200円)
車椅子貸出		無料(5.6台あるだけです)
天王寺動物園えほん(2種)	1冊	120円
カラーえはがき(2種)	1部	100円
おもちゃ動物園(こどものりもの)	1回	10円~20円

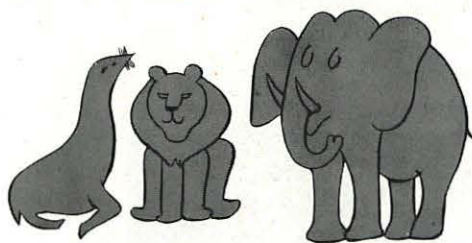
※その他 協会売店(飲食物の販売) 入園記念メダル、団体入園写真等

ご入園の皆さんにお願い
心ない入園者の与えるエサで多くの動物が病気になるたり死んだりします。ことに、菓子や袋ごと与えるのは最も危険でピニールの袋はお腹にたまったまま消化せず死の原因になります。又、石を投げつけたり、棒でつくなどのいたづらは絶対やめて下さい。一人一人の注意で、かわいい動物を一日でも長生きさせてやって下さい。



鳥獣輸入

全国動物園水族館御用達



- ・医学実験用動物
- ・愛玩犬、猫直輸入
- ・宣伝用、テレビ用、貸動物
- ・教材用鳥獣剥製販売
- ・原色世界雑類図鑑(34種1枚もの)要郵便券150円・鳥獣価格表100円

有限会社 吉川商会

本社 神戸市生田区中山手通三丁目二八番地 電話 (078)22-8195・22-1517
飼育場 神戸市葺合区神仙寺通三丁目一番地 電話 (078)24-3494



自然の
おいしさ

全糖

- 合成甘味料・合成保存料・合成糊料・合成着色料はっさい含まれていません。



雪印ヨーグル

パイン・オレンジ・フルーツカクテル

各140c.c.=60円